

# 水戸

最高の出会いと出番がある

# 高戸

2025



茨城県立水戸第一高等学校



# 創立146年・中高一貫校

## 校是 (こうぜ)



明治41(1908)年に当時の校長菊池謙二郎が定めました。『至誠一貫』は大政奉還を成し遂げた徳川慶喜公に、『堅忍力行』は近代外科医の先駆者で



ある佐藤進氏に書いていただいたものです。以来百年以上、「裏表のない誠実さ」と、「最後までやり抜く力」を重視してきました。

## 目指す学校像

真理を愛する学問第一の校風の下、質が高く、活気ある授業や課題研究、社会と連携した教育プログラムを展開し、生徒が切問近思の姿勢で学ぶ学校

自主自立の精神を重視する自由な校風の下、生徒が何ごとにも自己管理しながら主体的に取り組むとともに、中高・学年の枠を超えて切磋琢磨する学校

至誠一貫・堅忍力行の校是の下、豊かな人間性や最後までやり抜く力を育むとともに、高い目標に挑む生徒をしっかりと支援する学校

## 目指す生徒像

自己の目標の実現を目指し、社会性と創造力、自己管理能力を身に付け、社会に貢献できる者

## 本校の沿革

- 明治11(1878)年 茨城師範学校予備学科開校(本校創立)
- 明治13(1880)年 茨城中学校として分離独立
- 明治29(1896)年 旧水戸城跡に移転
- 明治34(1901)年 茨城県立水戸中学校と改称
- 明治41(1908)年 第一次教育改革(校是、校歌の制定等)
- 昭和23(1948)年 茨城県立水戸第一高等学校発足
- 昭和25(1950)年 女子生徒が初めて入学
- 昭和46(1971)年 服装の自由化始まる
- 昭和53(1978)年 創立100周年記念式典挙行
- 平成17(2005)年 単位制に移行
- 令和 2(2020)年 医学コース設置
- 令和 3(2021)年 附属中学校開校(1学年2クラス 80名)
- 令和 5(2023)年 創立145周年・附属中学校完成

## 「知道」の由来

「知道会」(同窓会)・「知道生徒会」(生徒会)の名称の由来

知 萬物に周くして、  
道 天下を濟ふ。 出典「易経」

知恵・知識を備えることは、天下を正しい方向に導くことに通じる、という意であり、「よく学び、正しい知識を身に付け、世のために役立つ人物を目指しなさい」というメッセージが込められています。



# として新たな伝統を創造

## 恵まれた環境

水戸城本丸・下の丸跡に所在する本校には、現存する水戸城最古の建造物である薬医門や日本最大級の土塁・堀をはじめ、多くの文化財が残されています。また、水戸駅に近い都市部にありながら、豊

かな生態系が維持され、自然環境にも恵まれています。ガラス張りの校舎は明るく、大型の体育館も昨年リニューアルされました。集中して自習できる学習館や、豊富な蔵書を誇る図書館も完備しています。



▲本校を囲む巨大な土塁・堀

## 地図



## 各界で活躍する卒業生

本校の卒業生は約4万人に及び、各界のリーダーとして活躍しています。

例えば、本邦初の都市間連絡飛行に挑んだパイロット・武石浩玻氏(明治35年卒)、学生野球の父と呼ばれ「一球入魂」の言葉でも知られる飛田穂洲氏(明治40年卒)、水戸空襲で焼け野原となった本校

でオセロゲームを考案した長谷川五郎氏(昭和31年卒)、建築界のノーベル賞と呼ばれるプリツカー賞を受賞し、校内の江山閣も設計した妹島和世さん(昭和50年卒)、本校の歩く会をモチーフにした小説「夜のピクニック」でも知られる作家・恩田陸さん(昭和58年卒)など、多士済々にわたります。



民間パイロットの魁  
武石 浩玻 (明治35年卒)



学生野球の父  
飛田 穂洲 (明治40年卒)



建築界のノーベル賞  
妹島 和世 (昭和50年卒)

## 教育課程 (令和7年度入学生)

30科目以上の選択科目を設けたり、60分×6時間で密度の濃い授業を展開したり、土曜日や夏休みに希望者に課外授業を設けたりするなど、生徒のどんな希望進路にも応える教育課程を編成しています。

基礎・基本的学力を養成

進路選択をふまえて  
地歴と理科の選択

進路選択および興味・関心、  
個性や適性に応じた多様な選択科目

共通テスト・  
個別試験に  
しっかりと対応!

1年		2年		3年									
単位	共通	単位	緩やかな文理分け	単位	理系	文系							
1	現代の国語	1	文学国語	1	文学国語	文学国語							
2		2		2									
3	言語文化	3	古典探究	3	選択 ▶ 古典探究③ 地理探究③ 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数学Ⅲ⑤ 数学C② *総合数学④ *線形代数入門① 物理⑤ 化学④ 生物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①	古典探究							
4		4		4									
5		5		5									
6	地理総合	6	公共	6		選択 ▶ 日本史探究③・*日本史特講② 地理探究③・*地理特講② 世界史探究③・*世界史特講② 倫理③・*倫理特講② 政治・経済③・*政治経済特講② *総合数学④ *文系数学④ *数学史研究① *化学特講② *生物特講② 地学基礎② *ソルフェージュ特講② *素描演習② *書道特講② *英語総合② *情報科学と社会①	古典探究						
7		7		7									
8	歴史総合	8	数学Ⅱ	8			選択 ▶ 日本史探究② 地理探究② 世界史探究② 物理② 化学② 地学基礎②	古典探究					
9		9		9									
10	数学Ⅰ	10	数学B	10				1~2科目 1~2科目	古典探究				
11		11		11									
12	数学Ⅱ	12	数学C	12					1~2科目 1~2科目	古典探究			
13		13		13									
14	数学A	14	生物基礎	14						1~2科目 1~2科目	古典探究		
15		15		15									
16	物理基礎	16	体育	16							1~2科目 1~2科目	古典探究	
17		17		17									
18	化学基礎	18	体育	18								1~2科目 1~2科目	古典探究
19		19		19									
20	体育	20	保健	20	1~2科目 1~2科目								古典探究
21		21		21									
22	保健	22	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	22		1~2科目 1~2科目							古典探究
23		23		23									
24	選択 音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	24	音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	24			1~2科目 1~2科目						古典探究
25		25		25									
26	英語コミュニケーションⅠ	26	英語コミュニケーションⅡ	26				1~2科目 1~2科目					古典探究
27		27		27									
28	論理・表現Ⅰ	28	英語コミュニケーションⅢ	28					1~2科目 1~2科目				古典探究
29		29		29									
30	情報Ⅰ	30	家庭基礎	30						1~2科目 1~2科目			古典探究
31		31		31									
32	総合的な探究の時間	32	総合的な探究の時間	32							1~2科目 1~2科目		古典探究
33		33		33									
34	ホームルーム	34	ホームルーム	34								1~2科目 1~2科目	古典探究
35		35		35									
36	ホームルーム	36	ホームルーム	36	1~2科目 1~2科目								古典探究
37		37		37									

\*は学校設定科目 □は選択科目 丸数字は単位数

## 手厚い進路支援

生徒の第一志望実現に向けたサポート体制を整え、難関国立大学や医学部医学科などに多くの合格者を輩出しています。令和2年度には、医師を志す者を対象とした医学コースを、令和5年度には、第一志望を貫き捲土重来を期する一浪生をサポートする「知道図南会」を新設するなど、進路支援を強化しています。

# 進路の状況 (大学合格者数)

( )内は既卒合格者数

種別	大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
国立	北海道	12 (1)	12 (6)	7
	東北	27 (7)	28 (9)	25 (7)
	茨城	19 (4)	17 (7)	28 (8)
	筑波	36 (12)	41 (8)	23 (6)
	東京	11 (5)	15 (4)	14 (3)
	東京工業	3 (1)	2 (1)	2 (1)
	一橋	1 (1)	4 (1)	4 (2)
	名古屋	1	4 (1)	0
	京都	6 (2)	7 (2)	5 (2)
	大阪	2 (1)	7 (4)	1
	九州	1	2	1 (1)
	国立計	171 (46)	202 (66)	169 (46)

種別	大学名	令和6年度	令和5年度	令和4年度
私立	早稲田	29 (10)	58 (32)	58 (23)
	慶應義塾	19 (10)	33 (13)	30 (13)
	上智	11 (2)	11 (4)	17 (1)
	東京理科	78 (43)	104 (52)	68 (40)
	私立計	673(274)	782(334)	753(351)

- 東京大学合格者は4年連続10名以上
- 京都大学合格者は3年連続5名以上。県内最多。
- 筑波大学合格者は全国1位(医学類合格者6名は2年連続全国1位)
- 医学部医学科合格者は37名(うち国公立現役合格者14名は過去最多。県内最多。)

## 卒業生からのメッセージ



東京大学理科一類／茨城大学教育学部附属中学校出身 **宮井 伸也**  
(令和6年3月本校卒)

水戸一高には、勉学にとどまらず多方面に好奇心を持ち、一人一人自分にしかない武器を持つ生徒が多く、いわば個性のサラバボウルのような学校であったように思います。だからこそ、それぞれが互いの性格や趣味を尊重し、良い刺激を受けながら、気兼ねなく部活や委員会、生徒会など自分のしたいことに打ち込みます。そして、それはひとえに生徒の自主性があるのみならず、水戸一高にその自主性にえられるような環境があるからです。

水戸一高の行事はどれをとってもクオリティが卓越していて、たとえば、学苑祭が一般公開された際には廊下を通るのに苦労するほどに大盛況で、そこから非常に評価が

高いものであることがうかがえます。また、水戸一高の行事という真つ先にみなさんが思い浮かぶのは歩く会でしょう。歩く会というのは、2日間かけてゴール地点である水戸一高を目指して、約70kmを歩ききる、という行事です。ふくらはぎの痛みでリタイアが頭にちらつきながらも友人と励まし合って完歩を達成できたのは一生の思い出です。進路指導が充実しているのも水戸一高の特徴です。授業の進度が比較的早く、3年生後半は教科によるものの、ほぼ受験対策に切り替わるので演習量が確保でき、大学受験を優位に進めることができます。難関大を志望する生徒が多く、互いに良い刺激を受けながら、共に合格を目指します。

これらが水戸一高の特色です。受験生の皆さんも水戸一高に合格したら何かに打ち込んでみてください。ご入学を心からお待ちしております。



京都大学文学部／水戸市立第三中学校出身 **野上 千穂**  
(令和6年3月本校卒)

水戸一高では、それぞれが自分の好きなことや目標に向かって精一杯なので、自身の関心を貫くことができます。1年生から受験に向けて勉強する、部活動に打ち込む、興味のある分野を極める、そのどれもやってしまうなど、選択肢がとても幅広いです。

水戸一高の良いところは、人が良いところだと思います。優しく優秀で、一緒にいると自分まで引き上げてくれるような友達がたくさんできます。最初に入学したときも、みんなが寛容にお互いの個性を認め合う環境に驚いたし、受験期を経て一層生徒や先生の優しさを痛感しました。

水戸一高に入学するまでは、出る杭は打たれるような雰囲気を感じ、本当にやりたいことをやれないことがありました。

私は3年生になるまで、楽しいことといっぱいの日々を送っていました。努力が嫌いで成績の悪かった私が、受験期に切り替えて努力できたのは、環境が良かったからです。絶対に一人では努力できなかつたと断言できます。直接支え合う友達だけでなく、周りの尊敬できる生徒がモチベーションになってくれ、優しく経験に富んだ先生方がサポートしてくれました。大学に入って友達の高校時代の話を聞くと、娯楽が厳しく制限された環境で勉強だけをしていたような人も多かったです。水戸一高でたくさんの楽しい思い出を作りながら、一生懸命勉強して志望校に受かることができるのは、本当に幸せなことだと思います。もう一度高校を選択するとしても、私は絶対に水戸一高を受験するだろうと思います。皆さんもぜひ、いっぱい遊んで楽しみながら、勉強にもちゃんと向き合っ、充実した3年間を過ごしてほしいです。



筑波大学医学群医学類／筑西市立下館西中学校出身 **飯野 瑠斗**  
(令和6年3月本校卒)

水戸一高の在校生、卒業生に「水戸一高の魅力は何だと思いますか?」と尋ねたらたくさんの答えが返ってくると思います。文武両道、自由な校風、充実した学校行事、その中でも水戸一高で学校生活を送った私にとって、水戸一高の最大の魅力はなんといっても「人」のよさです。勉学に励む人、部活に没頭する人、自分の好きなことを追究する人、水戸一高にはたくさんの方がいます。そして、みんな個性に溢れ、温かい人ばかりです。水戸一高では、高い志を持った友人から刺激を受け、心身ともに成長することができます。また、先生方は私たちの意見を尊重しながら、温かく見守ってください。私が長くつらい受験期を乗り越えることができたのは、

同じ目標に向かって頑張る仲間、先生方のサポートがあったからです。学習館に行けば目標に向かって努力する友人がいる、質問に行けば丁寧に教えてくださる先生方がいる、そのような恵まれた環境があったからこそ私は目標にたどり着くことができました。

もちろん水戸一高に入学してから楽しいことばかりではなく、辛いこともたくさんありました。しかし、私は水戸一高で高校生活を送ることができてよかったと心の底から思っています。水戸一高でできた友人、思い出はかけがえのない宝物です。この先どんなことがあっても心の支えとなるでしょう。

ぜひ、私の自慢の母校である水戸一高で充実した高校生活を送ってください。皆さんの高校生活が爽り多いものになるよう願っています。



筑波大学情報学群／笠間市立友部中学校出身 **星野 大成**  
(令和5年3月本校卒)

僕は水戸一高の生徒として3年間過ごした後、知道函南会会員として1年間、第一志望の大学合格を目指して学習を続けていました。函南会に入会すると、在校生が授業を受けている時間に学校の学習館を使用することができたり、先生に質問をすることができたりと、勉強に集中できる環境が揃っています。そして何よりも嬉しかったのは、一緒に勉強する仲間がいるということです。他の会員の存在が、本来孤独であるはずの浪人期間を精神的に支えてくれ、落ち着いて自分の勉強に集中することができ、第一志望の大学に合格することができました。水戸一高の素晴らしいところは、立地や

教育熱心な先生方、学習環境などももちろんそうですが、一番素晴らしいところは、勉強はもちろん、部活動や学校行事、学外の活動などに全力で取り組む生徒がたくさんいることだと思っています。全員が自分のやりたいことに全力で取り組み、他の人のことも尊重し、お互い高め合う、このような環境で送る学校生活はかけがえのないものになると思います。そして皆さんも、学業以外に熱中したいことが何かあるはず。もちろん高校生活は勉強も大事ですが、もし現役時に受験に失敗してしまっても、水戸一高には函南会という素晴らしい制度があるので、その分心置きなく自分のやりたいことにチャレンジできると思います。爽りある高校生活を送るための環境が整ったこの水戸一高で、勉強も部活動も学校行事も全部楽しむ、何事も得るような最高の生活を送ってみませんか?

## 中高・学年の枠を超えた他校にはない教育プログラム

附属中学校と協働して多彩な教育プログラムを実施しています。その中心が、和が4になる2学年(高1と中3、高2と中2、高3と中1)が合同で活動する「+4学年活動」です。

### 高1&中3 飛達段階の近さを活かし、共に学問や世界への関心を高める

- ・文理・融合講座(各分野の研究者による最先端の講義)
- ・米中派遣(希望者を米中二方面に派遣。学校独自の奨学金も用意。)

### 高2&中2 中だるみを排し、自己や社会に対する探究を深める

- ・キャリア探究対話(第一線で活躍する各分野の社会人との対話)
- ・探究力向上セミナー(大学研究者に探究の技法を学ぶ)

### 高3&中1 中高のスタートとゴールに当たり、やり抜く力を高める

- ・GRITセミナー(医学・心理の専門家による最後までやり抜く力を高める講座)

また、+4学年を3階建て校舎の同じフロアに配置し、生徒どうしの日常的な交流を促進。例えば、中1生は、同じフロアの高3生の背中に日々学んでいます。

さらに、全学年合同で、著名人を講師に招いた「心に火をつけるフォーラム」や、公的機関のリーダーによる講演や国会・霞ヶ関で研修を行う「パブリックリーダースクール」、探究成果を大ホールで披露する「知道プロジェクト発表会」を開催しています。



▲令和5年度 米中派遣(台湾)



▲令和5年度 米中派遣(米国)



▲心に火をつけるフォーラム  
(ノーベル平和賞ムハマド・ユヌス博士)



▲パブリックリーダースクール

## 部活動・委員会

- 部活動 約9割の生徒が加入。一人で複数の部等に加入している者も多数います。限られた時間を有効に活用して活動しています。

### 体育部

硬式野球/陸上競技/水泳/卓球  
バスケットボール/バレーボール  
ソフトテニス/ハンドボール/ラグビー  
剣道/軟式野球/テニス/弓道  
バドミントン/山岳/サッカー

### 文化部

演劇/写真/史学会  
英語研究会/生物同好会/天文  
化学/美術/茶道/棋道  
漫画研究/放送/書道/吹奏楽  
アマチュア無線/合唱



### 同好会

軽音楽  
クイズ研究  
ダンス

- 委員会 各クラスからの代表の生徒が委員になる以外に、自ら希望して委員となり、各行事等を運営しています。部活動同様、複数の委員会に所属し活躍している生徒も多数います。

### 常置委員会

放送/応援団/図書/保健/ホームルーム/クラスマッチ/集会/掲示/援助費部/同好会管理/予算/特別援助費/リサイクル/交通マナーアップ  
全日ホームルーム/情報/ボランティア

### 特別委員会

学苑祭/歩く会/卒業式  
水戸一高説明会/自由討論検討

ともに76回を数える学苑祭と歩く会も、生徒が主体的に企画・運営しています。



▲学苑祭:例年、2日間にわたり約7千人が来場されます



▲歩く会:約70kmを一昼夜にわたり踏破します



# 年間行事計画 (令和6年度)

	4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
<b>学習・進路</b>	<b>1年</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新入生オリエンテーション</li> <li>● 課題テスト</li> <li>● 生徒面談月間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回定期考査</li> <li>● GRIT セミナー</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回実力試験</li> <li>● 夏季課外</li> <li>● 保護者面談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東大探訪</li> <li>● 医療機関体験学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回定期考査</li> <li>● 中間成績発表</li> </ul>
<b>2年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 春期テスト</li> <li>● 生徒面談月間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回定期考査</li> <li>● 医学部進路講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回実力試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏季課外</li> <li>● 保護者面談</li> <li>● 医学セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学見学(必修)</li> <li>● 医療機関体験学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回定期考査</li> <li>● 選択科目説明会</li> <li>● 保護者進路講演会</li> <li>● 中間成績発表</li> </ul>
<b>3年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回校内模擬試験</li> <li>● 生徒面談月間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回定期考査</li> <li>● GRIT セミナー</li> <li>● 医学部進路講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 進路講演会</li> <li>● 第2回校内模擬試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1回保護者面談</li> <li>● 夏季課外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学見学(希望者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回定期考査</li> <li>● 大学入試共通テスト説明会</li> <li>● 中間成績発表</li> </ul>
<b>学校生活</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前期開始</li> <li>● 始業式</li> <li>● 入学式</li> <li>● 全日ホームルーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 奨学会総会</li> <li>● 保護者懇談会</li> <li>● クラスマッチ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学苑祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 硬式野球部全校応援</li> <li>● 終業集会</li> <li>● 夏季休業(7/22~8/31)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水戸一高説明会</li> <li>● ハブリックリーダー スクール</li> <li>● 各部合宿練習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 始業集会</li> <li>● 前期終了</li> <li>● 心に火をつけるフォーラム</li> </ul>

	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<b>学習・進路</b>	<b>1年</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 選択科目説明会</li> <li>● 保護者進路講演会</li> <li>● 文理・融合講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3回定期考査</li> <li>● GRIT セミナー</li> <li>● 文理・融合講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回実力試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 米中派遣(希望者)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第4回定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 米中派遣(希望者)</li> </ul>
<b>2年</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3回定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キャリア探究対話</li> <li>● 医学セミナー</li> <li>● 第2回実力試験</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第4回定期考査</li> </ul>	
<b>3年</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3回定期考査</li> <li>● GRIT セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2回保護者面談</li> <li>● 第3回校内模擬試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学入試共通テスト</li> <li>● 私立大学入試開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国公立大学前期日程試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立大学中期日程試験</li> <li>● 国立大学後期日程試験</li> </ul>
<b>学校生活</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 後期開始</li> <li>● 歩く会</li> <li>● 米中派遣事前研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校公開 保護者・地域の希望者対象、公開授業等</li> <li>● 創立記念日(11/22)</li> <li>● 米中派遣事前研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 終業集会</li> <li>● 冬季休業(12/23~1/4)</li> <li>● 米中派遣事前研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 始業集会</li> <li>● 米中派遣事前研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 知道プロジェクト発表会</li> <li>● 米中派遣事前研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 卒業式</li> <li>● 終業式</li> <li>● 学年末休業(3/23~)</li> <li>● 各部合宿練習</li> </ul>



▲全日ホームルーム



▲野球全校応援



▲知道プロジェクト発表会



▲クラスマッチ



▲キャリア探究対話(教育系YouTuber 葉一さん)



▲卒業式



〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-10-1

TEL **029 (224) 2254** FAX 029 (225) 5694

**E-mail** [koho@mito1-h.ibk.ed.jp](mailto:koho@mito1-h.ibk.ed.jp)

**URL** <https://www.mito1-h.ibk.ed.jp>

